

# Press Release

報道関係者各位



〒107-6011 東京都港区赤坂1-12-32-11F  
 TEL:03-5545-3303 FAX:03-5545-3305  
 ホームページ <http://www.ssf.or.jp>

笹川スポーツ財団の全国調査「スポーツライフに関する調査 2012」調べ

# 「ジョギング・ランニング人口」増加 推計 1,000 万人を超える！

成人のジョギング・ランニング人口、推計で過去最高の 1,009 万人に！  
**東京マラソンがはじまる前（2006 年）と比較して 403 万人の増。**

「スポーツ・フォー・エブリワン」を推進する公益財団法人笹川スポーツ財団（所在地：東京都港区赤坂 理事長：小野清子）は、2012 年 6 月～7 月にかけて全国の成人を対象とした『スポーツライフに関する調査』を行いました。現在のマラソンブームを計る基礎資料として、「ジョギング・ランニング」の実施率をもとに、第 1 回東京マラソン（2007 年）の開催前（2006 年の結果）と「ジョギング・ランニング」の推計人口を比較し、および実施率の推移を示しました。

## 【 結果の概要 】

- 1) 過去 1 年間に「ジョギング・ランニング」を行った者の割合は、2006 年の 5.9%から 2012 年は 9.7%、推計人口にして 606 万人から 1,009 万人と、3.8 ポイント、403 万人増加したことがわかった。
- 2) 性別でみると、女性は 2006 年の 4.0%から 5.3%(2012 年)と 1.3 ポイントの増加であるのに対し、男性は 8.1%(2006 年)から 14.0%(2012 年)と 5.9 ポイントの増で、女性よりも男性ランナーが増えていた。
- 3) 愛好者人口でみると、週 1 回以上「ジョギング・ランニング」を行った者は 2006 年調査の 2.9%(298 万人)から 2012 年調査では 5.5%(572 万人)へと 2.6 ポイント、約 274 万人増加している。週 2 回以上では、1.6 ポイント、169 万人の増加となった。

【調査時期】 2012 年 6 月 22 日～7 月 9 日

【調査対象】 1) 母集団 : 全国の市町村に在住する 20 歳以上

2) 標本数 : 2,000 人

3) 地点数 : 市部 190、郡部 20 計 210 地点

【調査方法】 訪問留置法による質問紙調査

※「調査報告書」は、2013 年 1 月下旬刊行予定

この件に関するお問合せ先

笹川スポーツ財団 スポーツ政策研究所：藤原・武長・工藤

TEL:03-5545-3303 [data@ssf.or.jp](mailto:data@ssf.or.jp)

## 【主な調査結果】

### 1. 「ジョギング・ランニング」実施率・推計人口の年次推移

過去1年間に「ジョギング・ランニング」を実施した者の割合は、2006年の5.9%から2012年は9.7%と3.8ポイント増、推計人口にして606万人から1,009万人と、東京マラソンがはじまる前と比べて403万人増加していた。2002年調査からみると、この10年間で4.9ポイント、500万人以上も増加している。

週1回以上、週2回以上と定期的に「ジョギング・ランニング」を実施している愛好者人口をみると、東京マラソンがはじまる前と2012年では、週1回以上の実施者で374万人の増、週2回以上では169万人増加していた。2002年調査と比較すると、週1回以上で361万人、週2回以上で244万人増加しており、10年前の2.5倍以上に増えていることがわかった。

表1. 「ジョギング・ランニング」の実施率および推計人口の年次推移

#### 年1回以上「ジョギング・ランニング」を行った

調査年	2002	2004	2006	2008	2010	2012
実施率(%)	4.8	6.6	5.9	7.3	8.5	9.7
推計人口(万人)	483	671	606	755	883	1,009

#### 週1回以上「ジョギング・ランニング」を行った

調査年	2002	2004	2006	2008	2010	2012
実施率(%)	2.1	3.3	2.9	3.4	4.2	5.5
推計人口(万人)	211	336	298	352	436	572

#### 週2回以上「ジョギング・ランニング」を行った

調査年	2002	2004	2006	2008	2010	2012
実施率(%)	1.4	2.1	2.1	2.4	2.9	3.7
推計人口(万人)	141	214	216	248	301	385

資料：笹川スポーツ財団「スポーツライフに関する調査」2012

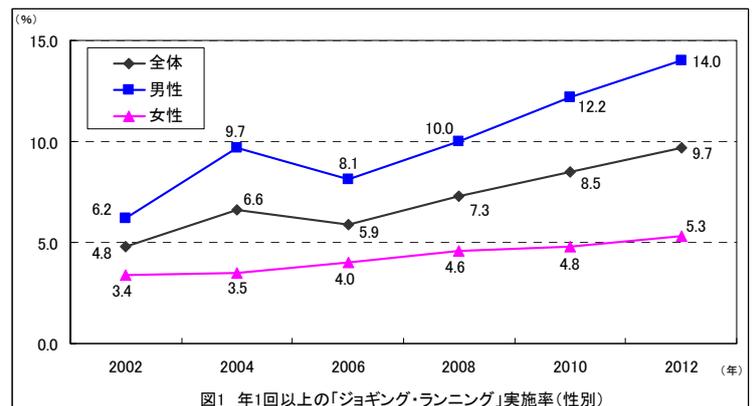
※推計人口の算出：該当調査実施時に使用した住民基本台帳の人口に基づいて算出。2012年調査は、成人人口103,973,831人(平成23年度3月31日現在の住民基本台帳より)に実施率を乗じて算出した。ただし、平成23年東日本大震災より人口を報告できなかった22市町村については、平成22年3月31日現在の住民基本台帳人口に基づく。成人男性は50,236,397人、成人女性は53,737,434人。

### 2. 「ジョギング・ランニング」実施率の推移（性別）

性別にみると、男性が2006年の8.1%から14.0%(2012年)と5.9ポイント、推計人口にして301万人増加した。

女性は2006年の4.0%から5.3%(2012年)と1.3ポイント、73万人の増加となった。

10年前の2002年調査と比較すると、男性は2倍以上、女性も1.5倍以上の実施率・推計人口となっている。



### 3. 「ジョギング・ランニング」実施率の推移（年代別）

年代別にみると、最も実施率が高いのは20歳代の15.0%であり、次いで40歳代の13.9%であった。2006年と比較すると20歳代から50歳代で実施率が増加している。最も実施率が増加したのは、40歳代の7.3%→13.9%の6.6ポイント増であり、次いで50歳代の3.9%→9.3%(5.4ポイント増)、30歳代の8.4%→13.6%(5.2ポイント増)と続き、50歳代の増加が目立った。

